

報道各位

一般社団法人日本船用工業会

次世代海洋エンジニア会二期生 第3回交流会を実施

今般、当会会員企業における若手技術者の人材育成の一環として、「次世代海洋エンジニア会二期生（NGMEA 2nd gen : Next Generation Marine Engineer Association）」の第3回交流会を、9月25日から9月27日の2泊3日で、企業42社53名の参加を得て実施した。本事業では、同一メンバーの参加を前提に、1年間で計4回の交流会を実施することとしている。

本事業は、平成30年10月に当会技術開発戦略検討委員会を取り纏めた「今後の技術開発事業のあり方」において、今後の船用工業を支える若手技術者職員の、①技術者としての能力向上・育成、②海事クラスター内の技術者の交流・ネットワークの構築、③異分野の技術者との交流を通じた意識改革、④異分野と連携した新しい発想に基づく製品開発の創出が必要とされたことを受けて、10年後を見据えた各社の将来を担う優秀な若手技術者間の深い交流を築く機会を提供することを目的としている。

第3回交流会では、合宿形式の研修に加え、広島商船高等専門学校の所有する練習船「広島丸」での乗船体験を行った。また第2回交流会で実施した「20年後の海事産業において世界をリードするためのアイデア創造」をテーマにしたアイデアソンをもとに、第4回交流会で行われる成果報告会に向けた展示物や資料の作成も行った。

1日目は、広島商船高等専門学校の協力のもと、練習船「広島丸」での乗船体験および船内見学を行い、船内機器の設置状況や、船員による機器の操作などについて学んだ。夜には懇親会を行いメンバー間の交流促進を図った。

2日目は、アイデアソン事業を運営するNEWRON(株)（ファシリテーター：西井香織氏）の協力のもと、「プレゼン資料作成WS（ワークショップ）」を通じて資料作成のコツを学び、そのノウハウを活かして、第4回交流会で行われる成果報告会に向けたデモ機やポスター等の展示物の作製や、プレゼン資料の準備を行った。また夜には懇親会を実施し、メンバー同士の交流をさらに深めた。

3日目は、NEWRON(株)（ファシリテーター：西井香織氏）による、「ピッチ練習WS」を実施し、効果的な発表手法を学び、2日目に続き成果報告会に向けた準備作業を行った。

第4回の交流会では、業界の経営者層に対し、班ごとに事業案の発表やポスターセッションを行う予定としている。

今回で3回目を迎えた合宿形式の交流会では、異業種間での活発な意見交換や協力が見られ、業種や職種の垣根を超えた関係性の構築が期待される。

1. 実施期間：令和6年9月25日（水）～9月27日（金）
2. 研修場所：TKP ガーデンシティ広島
3. 施設見学：広島商船高等専門学校 練習船・広島丸
4. 参加者：42社53名（50音順）
 (株)赤坂鐵工所、潮冷熱(株)、(株)宇津木計器、(株)MTI、(株)大島造船所、
 (株)カシワテック、神奈川機器工業(株)、川崎汽船(株)、川崎重工業(株)、(株)京泉工業、
 (株)ササクラ、(株)サンフレム、(株)商船三井、商船三井テクノトレード(株)、
 第一中央汽船(株)、大晃機械工業(株)、ダイハツディーゼル(株)、(株)田邊空気機械製作所、
 (株)帝国機械製作所、東京海上日動火災保険(株)、東京計器(株)、(株)中北製作所、
 ナブテスコ(株)、西芝電機(株)、(一財)日本海事協会、日本シップヤード(株)、
 (株)日本政策投資銀行、(一財)日本造船技術センター、バルチラジャパン(株)、
 阪九フェリー(株)、阪神内燃機工業(株)、BEMAC(株)、ヒエン電工(株)、
 (株)日立ニコトランスミッション、(株)福井製作所、古野電気(株)、ボルカノ(株)、(株)MarineSL、
 三浦工業(株)、三菱重エマリンマシナリ(株)、明陽電機(株)、ヤンマーパワーテクノロジー(株)
5. 実施内容

	プログラム	内容
第3回 (合宿) 2024年 9月	船内見学&乗船実習	広島商船高等専門学校の協力の下、同校の保有する練習船「広島丸」にて船内見学、乗船体験を行う。
	アイデアの具現化	第2回交流会で実施したアイデアソンの続きとして、成果発表会に向けたピッチ練習、ポスター作製、デモ品製作を行う。
	懇親会	参加者同士の交流を深める。

(事務局問合せ先)

技術部 三田村/和間 TEL：03-3502-2041 E-mail：mitamura@jsmea.or.jp

以上



乗船見学の様子①



乗船見学の様子②



アイデアの具現化



懇親会



広島丸にて集合写真